

<ニュースリリース>

<タキイ種苗とカゴメによる「野菜をとろうキャンペーン」共同企画>
タキイ種苗の社員食堂で“ベジスコアアップフェア”を11/29より開催
～コラボ野菜メニューや「ベジチェック®」を提供し、野菜摂取を応援～

タキイ種苗株式会社(代表取締役社長:瀧井傳一、本社:京都府京都市)、カゴメ株式会社(代表取締役社長:山口聡、本社:愛知県名古屋市)は、2021年11月29日～12月24日の期間(平日のみ)、タキイ種苗本社の社員食堂(従業員専用で、一般には公開されていません)にて、タキイ種苗の従業員約400名を対象とし、**野菜摂取を推進する共同企画“ベジスコアアップフェア”を開催いたします。**期間中は、タキイ種苗の野菜品種とカゴメの商品を使ったコラボメニュー計5品を提供いたします。さらに、同期間、推定野菜摂取量を表示できる「ベジチェック®」を食堂内に設置し、タキイ種苗社員に開放いたします。

本企画は、カゴメが2020年1月から始めた野菜摂取推進活動「野菜をとろうキャンペーン」の重要施策『企業・団体との野菜摂取推進プロジェクト』の一環です。本企画を通じて、タキイ種苗の従業員における野菜摂取を推進し、健康経営に貢献いたします。

【特別企画①】タキイ種苗の野菜品種とカゴメの商品を使ったコラボメニューを提供

※提供日は11/29、12/3、12/10、12/17、12/24です。

メニュー内容 ※食堂の運営は株式会社魚国総本社で行っています。

メニュー名	提供日	メニュー紹介
彩り野菜と鶏肉の黒酢あん	11/29	鶏肉の唐揚げにグリル野菜を合わせ、黒酢あんで和えます。 タキイ種苗の野菜品種:玉ねぎ(ケルたま)、にんじん(京くれない)、トマト(フルティカ) カゴメ商品:菜園風グリル野菜のミックス
さばとごろごろ野菜の南蛮あんかけ	12/3	さばの竜田揚げに、3種の野菜で彩りを添えます。 タキイ種苗の野菜品種:なす(PC 筑陽)、玉ねぎ(ケルたま)、にんじん(京くれない) カゴメ商品:農園風イタリアンミックス(ごろごろカット)
白身魚フライ ～彩り野菜のマリネ添え～	12/10	単調になりがちなフライに、カラフルなイタリア産グリル野菜をマリネにして添えます。 タキイ種苗の野菜品種:なす(PC 筑陽)、トマト(フルティカ) カゴメ商品:菜園風グリル野菜のミックス
ごろごろ野菜と唐揚げのトマト油淋鶏	12/17	唐揚げとイタリア産野菜を、固形感のあるトマトソースと油淋鶏のたれで和えた、さっぱりとしたメニューです。 タキイ種苗の野菜品種:なす(PC 筑陽)、トマト(フルティカ)、レタス(ワインドレス) カゴメ商品:菜園風グリル野菜のミックス、ダイストマトソース
タキイ品種野菜たっぷり使用 ミートローフ ～ラタウイソース添え～	12/24	野菜をトマトで煮込んだラタウイユをソースとしてミートローフにかけた、クリスマスメニューです。 タキイ種苗の野菜品種:玉ねぎ(ケルたま)、なす(PC 筑陽)、にんじん(京くれない) カゴメ商品:ダイストマトソース、トマトケチャップ(業務用)

※野菜品種は、天候等の供給状況により変更になる場合があります。

<使用しているタキイ種苗の野菜品種(一例)>



品種名: 玉ねぎ(ケルたま)

特 徴: 機能性成分ケルセチンを多く含みます。
スープや煮物など加熱調理にすると甘みが引き立ちます。



品種名: にんじん(京くれない)

特 徴: 機能性成分である金時ニンジンのリコピンと西洋ニンジンに含まれるカロテンの両方をバランスよく含みます。



品種名: トマト(フルティカ)

特 徴: 中玉トマトの中では群を抜く甘さです。
機能性成分であるリコピンを豊富に含みます。

<使用しているカゴメの商品(一例)>



商品名: 菜園風グリル野菜のミックス(業務用)

特 徴: 4種類のグリルしたイタリア野菜をミックスしており、手軽に野菜の彩りを添えることができます。
煮込み料理、パスタソースの具材等に最適です。

【特別企画②】野菜摂取量推定機「ベジチェック®」のスコアアップチャレンジ

「ベジチェック®」は、センサーに手のひらを当てるだけで野菜摂取量を推定できる機器で、通常はカゴメが法人向けにレンタル・リース販売しています。“ベジスコアアップフェア”の開催期間中、本機器を特別にタキイ種苗本社の社員食堂内に設置し、タキイ種苗社員が「ベジチェック®」のスコアアップにチャレンジいたします。

※ベジチェックについては: https://www.kagome.co.jp/library/company/news/2019/img/190625_0700902.pdf

※ベジチェックは医療機器ではありません。表示値はあくまでも目安となります。



左:ベジチェック®測定風景、右:ベジチェック®測定結果画面

■「野菜をとろうキャンペーン」について

2020年1月からカゴメ株式会社が実施している、日本の野菜摂取の推進を目的としたキャンペーン。厚生労働省が推進する「健康日本 21」では、成人1日当たり野菜350g以上の摂取が推奨されていますが、平成22年～令和元年の「国民健康・栄養調査」(厚生労働省)では平均約60g不足しています。『野菜をとろう あと60g』をスローガンとして、従来の摂取方法にはとられない、前向きで楽しい野菜摂取方法を提案しております。

URL: <https://www.kagome.co.jp/statement/health/yasaiwotorou/>



<報道機関様むけのお問い合わせ先>

タキイ種苗株式会社 広報出版部 桐野 TEL:075-365-0123
カゴメ株式会社 経営企画室 広報グループ 北川、太田 TEL:03-5623-8503